

倉敷 科学センターNEWS

2001 秋

青少年のための科学の祭典2001

倉敷大会

期間 10月27日 9:30 16:00 28日 9:00 15:00
会場 ライフパーク倉敷 倉敷科学センター



はっぱのすじをとりにだそう

科学実験・科学工作・サイエンスショーなどのブースが会場せましと立ち並ぶ科学のお祭り「青少年のための科学の祭典」が、今年もライフパークにやってきます。スライム、グライダー、ソーラーカーなど、驚きと感動がぎっしりつまったブースは全部で約30点。遊びながら科学の楽しさを体験してね!

参加自由・無料
27日・28日は科学センター展示室も無料になります。
主催：「科学の祭典」倉敷大会実行委員会 / 日本科学技術振興財団

10月～12月のスケジュール

講座・イベント等のくわしい内容は中面をのぞいてください。

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
休館日			お母さんのサイエンスクラブ				休館日	休館日(振替休館日)				天体観望会 わくわく実験室		休館日							休館日						青少年のための科学の祭典	休館日		

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金
		休館日(文化の日)		休館日					天文講演会 わくわく実験室	科学工作教室	休館日					科学実験教室	休館日				休館日(勤労感謝の日)	天体観望会 わくわく実験室		休館日	宇宙劇場休演	宇宙劇場休演	プラネタリウム新番組スタート		

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月
字幕付きプラネタリウム		親子科学教室	休館日				天体観望会 わくわく実験室	休館日						親子科学教室	休館日	宇宙展スタート				プラネタリウムと音楽の夕べ	宇宙展イベントデー	休館日	休館日(振替休館日)	プラネタリウム新番組スタート		休館日	休館日	休館日	休館日	

□・・・宇宙劇場が土日の上映スケジュール □・・・宇宙劇場のみ休演(展示室は通常通り開館)

ご利用案内

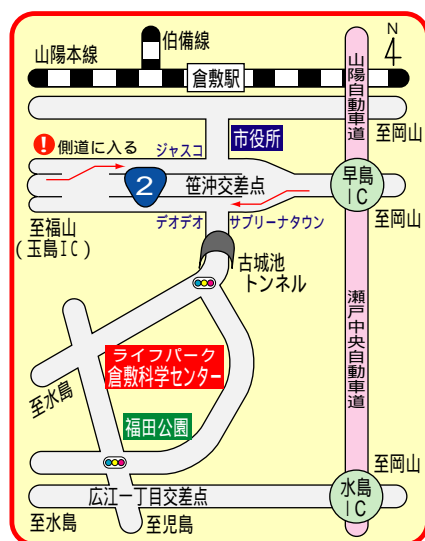
開館時間 9:00~17:00
休館日 月曜、祝日、年末年始
観覧料

区分 / 金額	個人	団体 (20人以上)	
展示室	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	100円	80円
プラネタリウム	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
全天周映画	おとな	400円	320円
	こども (高校生以下)	200円	160円
プラネタリウム + 全天周映画	おとな	600円	480円
	こども (高校生以下)	300円	240円

幼児および65歳以上の方は無料

交通

- JR倉敷駅からタクシー 20分
- JR倉敷駅からバス 25分
- 下電バス
 - 『ライフパーク倉敷行』終点下車
 - 『市役所・古城池経由JR児島駅行』ライフパーク倉敷入口下車
 - 『市役所・古城池経由広江団地行』ライフパーク倉敷下車
- 国道2号線 笹沖交差点から車で15分 (古城池トンネルを抜けて最初の信号を左折)
- 瀬戸中央自動車道 水島ICから車で10分 (広江一丁目交差点を右折後、最初の信号を右折)



宇宙劇場上映内容

- プラネタリウム番組
『宇宙飛行士をめざせ!』 9/6~11/25
『星とサンタとクリスマス』 11/29~12/23
全天周映画
『エベレスト』 '02 1/13 まで
『デスティニー・イン・スペース』 '02 1/16 から

宇宙劇場上映スケジュール

曜日/時刻	10:00	11:10	12:20	13:30	14:40	15:50
火~金	学習投映 (団体予約優先)	学習投映 (団体予約優先)		学習投映 (団体予約優先)	全天周映画	プラネタリウム
土・日 春・夏・冬休み	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム	全天周映画	プラネタリウム

天文講演会

大出現か!?
2001年のしし座流星群

講師 国立天文台広報普及室 室長 渡部潤一先生



99年にヨーロッパで大出現した「しし座流星群」。日本では不発でしたが、最近、今年11月19日未明に日本で再び大出現するという説が注目されています。果たして本当に大出現はあるのでしょうか。流星群に詳しい渡部先生が、今年のしし座流星群を分かりやすく語ります。

日時 11月10日(土) 18:30~20:00
申し込み方法等は中面をのぞいてください。

プラネタリウム特別投映

星とサンタとクリスマス



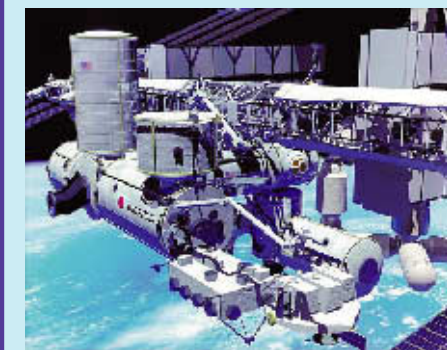
11月29日~12月23日

生解説を中心に温かいタッチでお送りするクリスマス特別投映。今回は、冬の美しい星空をながめながら、サンタクロースと星にまつわるお話を紹介していきます。

特別イベント

ふれあい
宇宙フェスティバル

国際宇宙ステーションの日本の実験施設「きぼう」のモデル展示をはじめ、シミュレーションゲームやクイズなどで、21世紀の宇宙を体験しよう!



開催期間 12月18日~1月20日
開催場所 倉敷科学センター展示室
参加自由、ただし展示室入館料が必要
12/23(土)24(日)はイベントデー
・宇宙開発に関する講演会
・工作教室(ロケットのペーパークラフトなど)

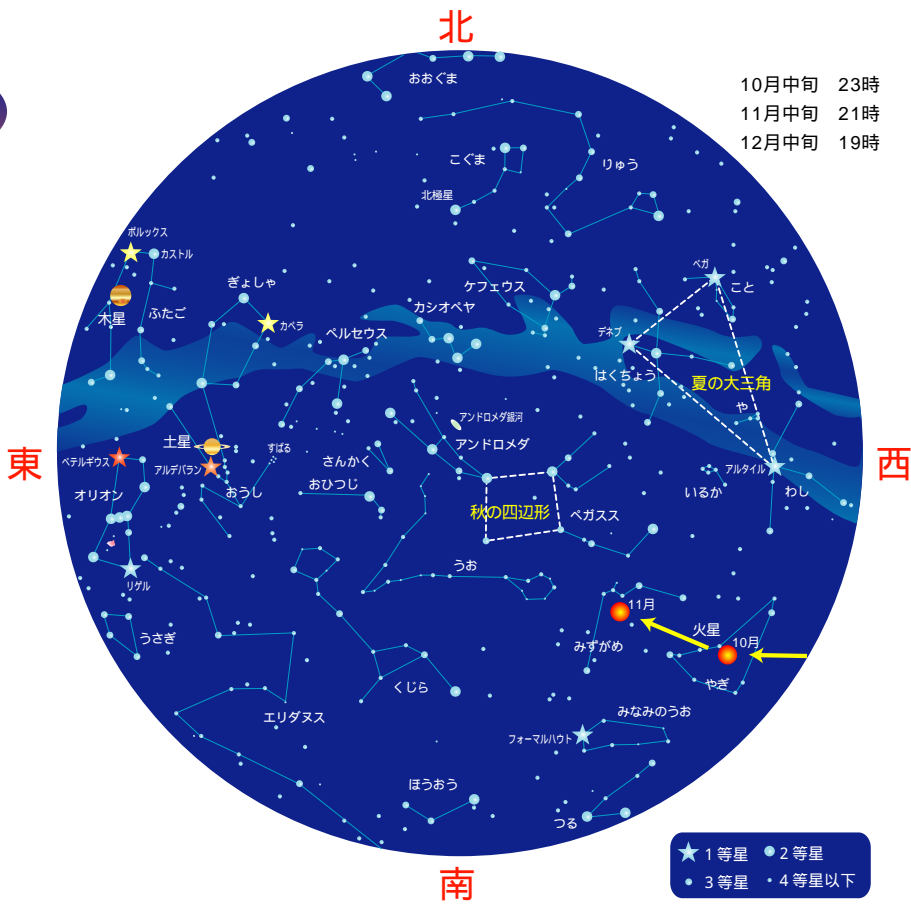
★ 星空案内 秋 ★

Star Watching Guide 2001 Autumn

夕方の南西の空では、夏の間ずっと目立っていた火星が、しぶとく残っています。頭の真上近くには「秋の四辺形」が高く上り、空の暗い場所では、その近くにアンドロメダ銀河のぼんやりとした光を見ることができるようでしょう。

一方、冬の星座が上ってきた東の空はとてにぎやかです。おうし座の1等星アルデバランと土星が、まるでふたごのように並んで輝き、本物のふたご座では木星が明るく輝いています。

10月8日の明け方、北日本では土星が月にかくされる「土星食」が見られます。残念ながら倉敷では月と土星が接近するだけで、土星食にはなりません。



10月中旬 23時
11月中旬 21時
12月中旬 19時

★ 空のオウチンク!

しし座流星群 11月19日夜明け前(大出現?)

約33年の周期で大出現することで有名な「しし座流星群」。98・99年が大出現の年とされ大きな話題となり、99年にはヨーロッパ方面で1時間に数千個という「流星雨」が目撃されました。しかし、残念ながら日本ではどちらの年も大出現は見られず、流星雨を見るチャンスは33年先まであらずけかと思われました。

ところが最近、イギリスのアッシャー博士らが発表した、新しい理論に基づく予測が注目を集めています。それによると、今年11月19日夜明け前、しし座流星群が日本で大出現する可能性があるというのです。

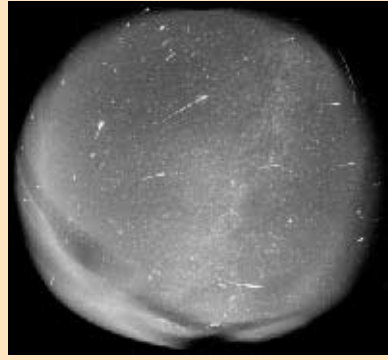
通常、しし座流星群のピークは11月18日未明とされていますが、アッシャー博士が予測する今回のピークは、11月19日の午前2時～4時にかけてです。運が良ければ1時間に数千個という流星雨になるかもしれないといわれています。ただ、流星群の予測は非常に難しく、本当に大出現するのかどうかは見えないことには分かりません。

観察に特別な機材は必要なく、寝転がるなどして空の広い範囲を見回していれば十分です。しし座は夜明け前に東の中ぐらゐの高さに上っており、そこから四方八方に流星が飛び出すように見えます。注目は19日の夜明け前ですが、体力のある方は18日の夜明け前も注意してみるといいでしょう。この時期、明け方は真冬並みの冷え込みになりますので、寒さ対策はしっかりしておいてください。

今後、科学センターでは、ホームページなどでもしし座流星群の情報を紹介していきます。また、国立天文台の渡部先生による、しし座流星群に関する天文講演会(11月10日)も必見です!



【しし座流星群の見え方(11月19日午前3時ごろ)】



【1998年にヨーロッパで見られたしし座流星群】

ふたご座流星群 12月14日ごろ

ふたご座流星群は毎年12月14日前後に活動する流星群です。しし座流星群とちがいで、毎年安定して1時間に数十個の流星を見せてくれます。流星のピークは12月13日深夜から14日夜明け前にかけてで、頭の真上近くにあるふたご座から、四方八方に流星が飛び出すように見えます。今年は月明かりの影響もなく、観察条件は最高です。

天文と宇宙開発のカレンダー

10月 1日	中秋の名月
10月 8日	北日本で土星食(倉敷では月と土星が接近)
11月18-19日	しし座流星群の活動がピーク
11月19日未明	しし座流星群が大出現?
12月14日ごろ	ふたご座流星群の活動がピーク

10~12月の講座

各講座の申し込み方法を確認ください。
往復ハガキで受付
電話で受付
申込不要(参加自由)

科学実験教室
「熱中! 熱を使ったおもしろ実験」
空気、水...。いろんなものをあたためたときに起こる、ふしぎでおもしろい現象を、みんなで実験して確かめましょう。
日程: 11月18日(日) 13:00~15:30
対象: 小中学生(小3以下は保護者同伴) 定員: 36名
材料費: 200円 申し込みめきり: 11月4日

科学工作教室
「太古の虫入り琥珀みがきに挑戦!」
琥珀(こはく)をみがいて、中に閉じこめられた100万年前の虫を見つめましょう。気分はもう考古学者!
日程: 11月11日(日) 13:00~15:30
対象: 小中学生 定員: 36名
材料費: 200円 申し込みめきり: 10月28日

親子科学教室
「親子で楽しむ! 凧づくり」
和紙と割竹で手づくり凧をつくり、親子なかよく連凧にして飛ばしましょう。
日程: 12月16日(日) 13:00~15:30
対象: 小中学生と保護者(親子で参加)
定員: 親子18組 36名
材料費: 500円(親子2名の場合) 申し込みめきり: 12月2日

親子科学教室
「親子で楽しむ! 紙すきで年賀状づくり」
牛乳パックやケナフのパルプを使った紙すきです。模様紙や葉脈をすき込んで、きれいなはがきやしおりをつくりましょう。
日程: 12月2日(日) 13:00~15:30
対象: 小中学生と保護者(親子で参加)
定員: 親子18組 36名
材料費: 100円(親子2名の場合) 申し込みめきり: 11月18日

天体観望会
季節の星空を天体観測室の50センチ天体望遠鏡で観察しましょう。
日程: 10月13日(土)「火星、秋の星雲・星団」
11月24日(土)「月・土星・火星」
12月 8日(土)「土星・木星・火星」
1月19日(土)「月・土星・木星・火星」
時間: 19:00~20:30
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 参加自由・無料
天候が悪く星が見えない場合はプラネタリウムで解説

天文講演会
「大出現か!? 2001年のしし座流星群」
今年11月19日未明、日本で流星雨が見られるかもしれないという、アッシャー博士の説が目される「しし座流星群」。国立天文台広報普及室室長でもあり、流星群にも詳しい渡部先生が、2001年のしし座流星群を分かりやすく語ります。
講師: 渡部 潤一先生(国立天文台助教授)
日程: 11月10日(土) 18:30~20:00
対象: 小学生以上(小3以下は保護者同伴) 定員: 200名
受講料: 無料 先着順で定員になりしだい申し込みめきり

プラネタリウム字幕付き特別放映
「クリスマスと星の物語」
聴覚障害者の方も楽しみいただけるように、冬の星空や、クリスマスと星まつわのお話を、字幕付きでご紹介します。
日程: 12月1日(土) 19:00~20:00
対象: 一般(小学生以下は保護者同伴) 定員: 200名
観覧料: 大人 400円, 小学生~高校生 200円
障害者手帳をお持ちの方と、その介護者1名までは無料。
先着順で定員になりしだい申し込みめきり。

プラネタリウムコンサート
「クリスマス特集(電子オルガン生演奏)」
演奏: 広原かおりさん(電子オルガン奏者)
電子オルガンの音色と星のお話でつづる、クリスマスにちなんだプラネタリウムコンサートです。いつもと雰囲気の違い、ロマンチックなプラネタリウムをお楽しみください。
日程: 12月21日(金) 19:00~20:00
対象: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 定員: 200名
観覧料: 大人 400円, 小学生~高校生 200円
11月1日より受付開始、先着順で定員になりしだい申し込みめきり

申し込み方法

マークの講座は、各講座ごとに往復ハガキで、開催日の2週間前(必着)までにお申し込みください。応募多数の場合は抽選で参加者を決定いたします。1枚の往復ハガキで、全員のお名前を明記して3名までご一緒に申し込みます。

マークの講座は、往復ハガキ又は電話(086-454-0300)での申し込みができます。定員に達しだい、募集を締め切ります。

50 往復 712-8046 倉敷市 科学センター x x 教室係 行	50 郵便番号 ご自分の住所 ご自分の氏名	何もしないで 50 返信 電話番号 参加者全員のお名前 住所 氏名・学年(年齢) 希望 月日 x x 教室
-------------------------------------------------------	--------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------

参加自由講座

参加費無料、申し込み不要です。開催時間内におこしください。小3以下の方は保護者同伴で参加してください。

わくわく実験室	13:00~15:00	わくわく工作室	13:00~15:00
10月13日(土) 磁石遊び(ど根性チョウ他)、顕微鏡観察		11月24日(土) ピンポンキャッチャー(ペットボトル工作)	
11月10日(土) とばして遊ぼう(ストローロケット他)、顕微鏡観察		12月22日(土) 宇宙フェスティバル工作教室	
12月 8日(土) 風で遊ぼう(変わり風車)、顕微鏡観察		(ロケットのペーパークラフトなど)	

しめきり後でも定員に達していない講座は申し込みできます。お電話(科学センター/086-454-10300)でお問い合わせください。